

令和4年度「障害学生支援専門テーマ別セミナー【これからの修学支援体制と支援制度】」実施要項

1. テーマ

これからの修学支援体制と支援制度 ～合理的で持続可能な取組とは～

2. 目的

合理的配慮が義務化になることに伴い、高等教育機関において、その配慮・支援を提供するにあたっての支援体制の整備について、話題を提供します。あわせて、話題提供を踏まえ、これから準備及び対応する学校に対して、整備すべき支援体制の構築における今後の課題等を検討する一助とすることで、障害学生支援の充実を図ります。

3. 内容

2020年から続く新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは、感染症対策や遠隔授業の普及など高等教育の在り方、延いては修学支援の在り方にも大きな影響を及ぼしています。高等教育機関が合理的に提供できる配慮・支援の内容は、学校の規模や立地、学校種や支援リソースの有無等によっても異なります。本セミナーでは、立地や支援リソースによる制約が少ない地方において、先駆的に支援体制整備を進めてきた大学及び就労移行において高等教育へのリソース提供が期待される企業の戦略・経験・課題について学び、未来志向・・・合理的で持続可能な、これからの支援体制・支援制度について考えていきます。

4. 主催

独立行政法人 日本学生支援機構
国立大学法人 広島大学

5. 配信方法

YouTube「JASSO 学生生活支援事業 channel」にてオンデマンド配信します。

視聴するには事前に登録が必要となります。別添「視聴登録方法について」をご覧ください登録をお願いします。

※ 配信コンテンツは字幕を付与しております。

※ 視聴に関してのご要望があれば「8. 問い合わせ先」までご連絡ください。

6. 配信期間:令和5年(2023年)2月28日(火曜日)から令和5年(2023年)3月31日(金曜日)まで(予定)

※配信開始日を令和5年2月1日(水曜日)から延期させていただきました。

7. プログラム

(1) 主催者挨拶

日本学生支援機構 学生生活部

宮谷 真人 氏(広島大学理事・副学長)

(2) 趣旨説明

山本 幹雄 氏(広島大学アクセシビリティセンター・准教授/アクセシビリティセンター長)

(3) 話題提供①:「鳥取大学における支援体制・支援制度の歩みとこれから～鳥取県・国立大学」

講師:井上 菜穂 氏(鳥取大学・教育支援・国際交流推進機構・学生支援センター・学生相談部門・准教授)

(4) 話題提供②:「岡山大学における支援体制・支援制度の歩みとこれから～岡山県・国立大学」

講師:池谷 航介 氏(岡山大学・教育推進機構・准教授)

(5) 話題提供③「高松大学の支援体制・支援制度の歩みとこれから～香川県・私立大学」

講師:山口 明日香 氏(高松大学・発達科学部子ども発達学科・教授)

(6) 話題提供④「LITALICOワークス広島の就労移行の取組とこれからの連携～広島県・企業」

講師:寺山 哲平 氏(LITALICOワークス広島 横川センター長)

(7) 総括

坂本 晶子 氏(広島大学アクセシビリティセンター・助教/副アクセシビリティセンター長)

8. 問い合わせ先

独立行政法人 日本学生支援機構

学生生活部 障害学生支援課 障害学生支援計画係

電話:03-5520-6173 FAX:03-5520-6051

E-Mail:tokubetsushien【@】jasso.go.jp

(メールを送信する場合は@の前後にある【】を外したメールアドレスに送信してください)